

北本自然観察公園 と高尾さくら公園

なぎ

はじめに

交通案内

高尾さくら公園・北本水辺プラザ公園に行く

東松山駅から「巣鴨免許センターまたは巣鴨西口」行きのバスに乗り、道の駅で「吉身町巡回バスの東南コース」に乗り換え。

池袋駅→(東武東上線55分)→東松山駅

東松山駅→(川越観光バス)→比企吉見農協(道の駅いちごの里よしみ)→(吉身町巡回バス)→江和井南または北本市高尾さくら公園

※JR高崎線側から行く場合、北本駅→(吉身町巡回バス)→江和井南または北本市高尾さくら公園

帰りは、

御成橋バス停→(川越観光バス)→東松山駅

※JR高崎線側に帰るのであれば逆方向のバスで、御成橋バス停→(川越観光バス)→鴻巣駅東口

バスの本数は少ないので時刻表を確認ください

[⇒川越観光バス時刻表](#)

[⇒吉身町巡回バス時刻表](#)

[⇒高尾さくら公園付近地図](#)

北本自然観察公園に行く、

東上線側から行くのであれば、「江和井南バス停」が近いのですがそこから徒歩で30分ぐらいかかります。北本駅発のバスが近く、本数もあります。「北里大学メディカルセンター」または「石戸蒲ザクラ入口」行きのバスに乗り、「自然観察公園前」で下車。

[⇒北里大学メディカルセンター行きバス時刻表](#)

今回の散策経路

江和井南バス停→新井橋→北本市野外活動センター→北本水辺プラザ公園→高尾さくら公園→高尾スポーツ公園→馬室埴輪窯跡→御成橋バス停

※時間があれば、高尾宮岡ふるさとの緑の景観地([緑のトラスト保全第8号地](#))を見ていくと良いでしょう。



新井橋から見た荒川』 右遠方に見えるのが、北本水辺プラザ公園です。



北本市野外活動センター』 ここはキャンプ場です(有料)。



北本市野外活動センターの管理棟』 内部には展示室、会議室、浴場などがあります。お風呂の利用はナイトキャンプ利用者のみです。



北本水辺プラザ公園』 昔の荒川の蛇行するようすをイメージした水遊び場です。ただ私が行ったときには水が流れていませんでした。できたばかりの公園なののでしょうか？きれいな広い芝生があり荒川の眺望が楽しめます。



北本水辺プラザ公園から見た荒川』 トイレはありますが、ベンチと呼べそうなものは水遊び場の周りにある石のブロックがいくつかだけです。荒川の眺望が望める場所にテーブルと椅子がほしいところです。



高尾さくら公園の沼』 この周辺の沼ではホタルやコウノトリの保護をしているようです。



シダレヤナギ(高尾さくら公園・10月) 風の強い日だったので枝が大きく波打っています。ヤナギの仲間は多くの種類があるのですが、シダレヤナギは街路樹として最もよく用いられます。



『シダレヤナギのシュート』 風の強い日に植物の写真を撮影するのは難しいです。シダレヤナギの見分けは葉の形がことなり、枝が枝垂れるのでやさしいと思います。



高尾さくら公園の沼



『高尾さくら公園』 晴れてはいたのですが風が強く、空気の透明度はあまり良くなかったです。冬の風のない日に来れば遠くの山が良く見えると思います。



『高尾さくら公園』 桜のさまざまな品種が植栽されています。撮影したのは秋だったのでコブクザクラが咲いていました。4月には「さくらまつり」があるそうです。



モニュメント広場(高尾さくら公園)



阿弥陀堂(高尾さくら公園) 看板には阿弥陀堂遺跡と書いてあって、古墳時代の住居跡、奈良・平安時代の住居跡が見つかったそうです。現在は鐘撞き堂と墓地が立ち、どこからどこまでが遺跡か分かりませんでした。出土品や遺構が見れるわけではありません。



『これより石と船とみち』 1727年に建立された道標。やけに真新しいなと思ったら、これはレプリカで本物は教育委員会で保管しているとのこと。「石と船と」とは石戸河岸のこと。



コブクザクラ(高尾さくら公園・10月)

「子福」とは、たくさんの子供をもつ幸福。読み方はこぶくの方が言い易い気がしますがこぶくが正しいです。1つの花から複数の果実ができることからコブクザクラになりました。



コブクザクラの花

見分けは萼筒(花の外側)を見ます。毛のある方がコブクザクラ。ジュウガツザクラは萼筒が八重で紅色。



コブクザクラの葉表



コブクザクラの幹



カントウヨメナ(高尾さくら公園付近・10月)

この季節にはさまざまな野菊の種類が咲きますが、カントウヨメナは容姿や比較的良く見られることから野菊の筆頭とってよいかも知れません。花色は白色と薄紫があります。



カントウヨメナの花裏



カントウヨメナの葉表』 見分けのポイントは冠毛(かんもう)の長さや葉の形です。冠毛はタンポポの綿毛に相当し、種子から出ている毛のこと。



カントウヨメナの葉裏』 葉を触ってざらざらしているか(短い毛があるか)どうかも同定に役立ちます。



高尾スポーツ公園前の橋



『高尾スポーツ公園』 広い芝生があり建物らしきものはありません。たしかトイレ、水飲み場もなかった。サッカーのゴールだけが運動場であることを主張しています。



『馬室埴輪窯跡』 県指定史跡。5世紀後半から6世紀末まで使用されていたのぼり窯



田園



御成橋付近の田園



御成橋から見た荒川

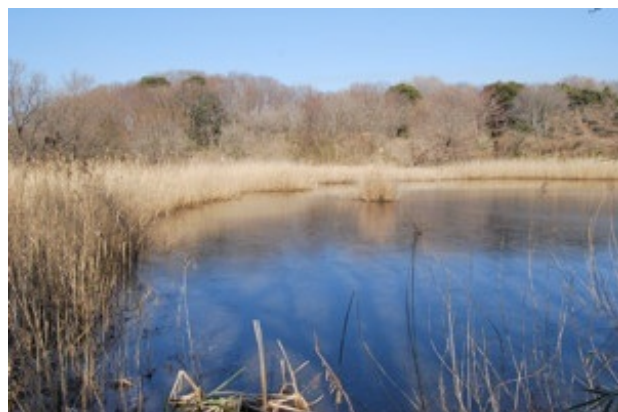


新井橋



北本自然観察公園北口

[⇒北本自然観察公園](#)



高尾の池(北本自然観察公園・1月)



北本自然観察公園・かわせみ池



めだかのT字路



八つ橋の池



自然学習センター



カラスウリの実(北本自然観察公園・11月)



タコノアシ【蛸の足】(かわせみ池・11月)

花後の姿が赤くて、ゆでだこの足に似ていることから名前がつけました。この写真では茶色になってしまっていますが、もう少し早い時期に見に行けば赤いのが見れると思います。 絶滅危惧

種 (NT) *Penthorum chinense* {ユキノシタ科 タコノアシ属 / 多年草}



マユミ【檀、真弓】(かわせみ池)

Euonymus hamiltonianus {ニシキギ科ニシキギ属／落葉低木(小高木)}



マユミの実



マユミの葉表



マユミの葉裏



マユミの若い枝



マユミの幹



メハジキ(北本自然観察公園の自然学習センター付近・11月)

本来の花期は7～9月です。よく花を見ると少し形が違うので近縁の種なのかも知れません。



メハジキの花



メハジキの花後



メハジキの葉表



メハジキの葉裏

北本自然観察公園と高尾さくら公園

<http://p.booklog.jp/book/102208>

著者：なぎ

著者のweb <http://homepage1.nifty.com/x6/>

私が書いた書籍

[逆引き電子回路図集](#) 秀和システム/ISBN:978-4-7980-2605-3/A5 2色272ページ/2,625円(税込)

[電子部品図鑑](#) 誠文堂新光社/ISBN：978-4-416-10701-0/B5変形/256ページ/ 3,150 円(税込)

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/102208>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/102208>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ

[総目次\(ホーム\)](#) | [高尾さくら公園](#) | [昭和記念公園](#) | [新宿御苑](#) | [高坂七清水](#) | [さいたま緑の森博物館](#) | [飯能川原と天覧山](#) | [吉見百穴と川幅日本一](#) | [カタクリと見晴らしの丘公園](#) | [越生梅林・ふれあいの里山](#) | [春\(無料版\)](#) | [夏\(無料版\)](#) | [秋\(無料版\)](#) | [森林公園・春](#) | [森林公園・夏](#) | [森林公園・秋](#) | [森林公園・冬](#) | [森林公園・もみじ見ナイト](#) | [天神山・鐘撞堂山](#) | [高麗川・巾着田](#) | [高麗川ふるさと遊歩道](#) | [電子工作](#) | [開発用言語](#) | [開発ツール](#) | [風景写真](#) | [ミクロの世界](#) | [製品](#) | [料理](#) | [パンク修理](#) | [インフォメーション](#) | [個人情報取り扱い](#) | [写真の問い合わせ](#) |